

# 第一編 平成20年度の市町村税決算の概況

# 1. 市町村歳入と市町村税収入

## (1) 市町村税収入額の推移

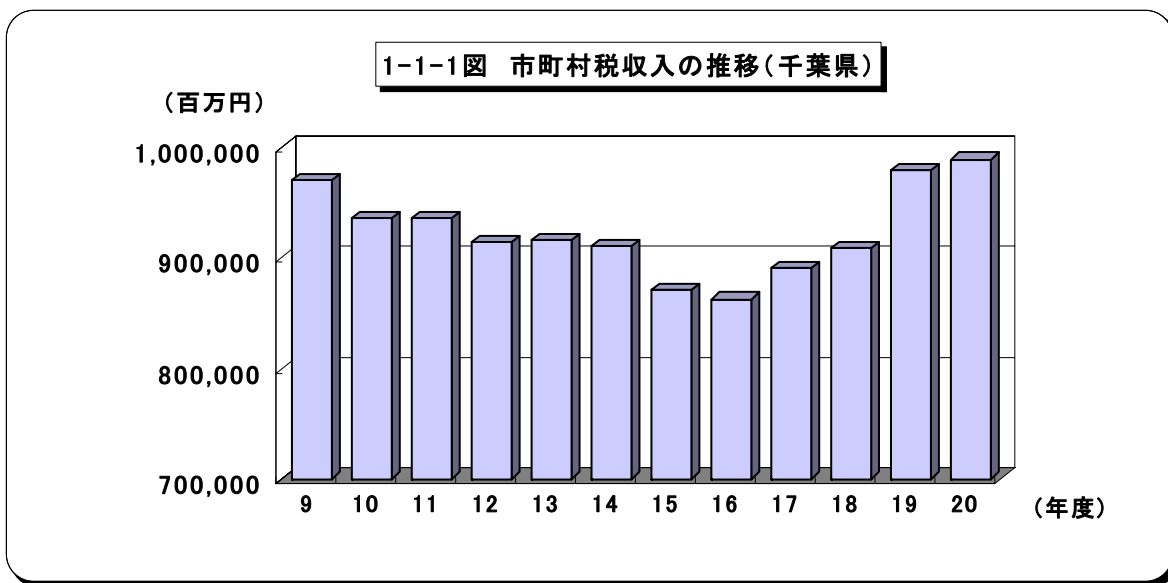
市町村税の収入額は、平成9年度(9,698億円)以降、ほぼ毎年度低下の傾向にあったが、16年度(8,627億円)以降は上昇が続き、20年度も9,892億円の収入があった。前年度と比較して92億円(0.9%)増加したが、18年度から19年度にかけては7.7%増であったことと比較すると、今回は微増にとどまった。

1-1-1表 市町村税収入額の推移

(単位:百万円、%)

年度	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
千葉県	税収入額A	969,843	936,608	936,327	914,139	916,556	910,608	871,421	862,704	890,003	909,510	979,975	989,214
	歳入総額B	1,792,587	1,845,812	1,892,464	1,797,515	1,832,155	1,807,724	1,819,446	1,816,688	1,815,238	1,800,714	1,829,788	1,828,931
	A/B (%)	54.1	50.7	49.5	50.9	50.0	50.4	47.9	47.5	49.0	50.5	53.6	54.1
全国	税収入額A	19,282,908	18,684,792	18,593,132	18,090,312	18,142,477	17,822,288	17,239,738	17,231,954	17,667,049	18,160,960	19,472,842	19,546,461
	歳入総額B	52,785,429	54,175,770	55,507,450	52,804,183	52,938,099	51,796,561	51,195,752	50,650,037	50,478,606	49,361,930	49,499,476	50,213,527
	A/B (%)	36.5	34.5	33.5	34.3	34.3	34.4	33.7	34.0	35.0	36.8	39.3	38.9

※全国の数値は「地方財政の状況(総務省)」より抜粋。



## (2) 歳入総額に占める市町村税収入額の割合

県内全市町村の平成20年度の歳入総額(1兆8,289億円)に占める市町村税収入額(9,892億円)の割合は、前年度より0.5ポイント増加し、54.1%となり、19年度に引き続き50%を超えた。これは、歳入総額が前年度と比較して8億6千万円減少(-1.0%)したのに対し、市町村税収入額が前年度と比較して92億円(0.9%)増加したことによる。

なお、全国の歳入総額に占める市町村税の割合は、対前年度比で0.4ポイント減少したのに対し、本県の歳入総額に占める市町村税の割合は、対前年度比で0.5ポイント増加となっている。

### 1-1-2表 市町村歳入の構成割合

(単位:百万円, %, ポイント)

年度	16年度		17年度		18年度		19年度		20年度			
	金額	構成割合	金額	構成割合	金額	構成割合	金額	構成割合 (A)	金額	構成割合 (B)	増減 (B)-(A)	
歳入内訳												
千葉県	市町村税	862,704	47.5	890,003	49.0	909,510	50.5	979,975	53.6	989,214	54.1	0.5
	地方譲与税	31,898	1.8	42,566	2.4	60,589	3.4	21,182	1.2	20,375	1.1	△ 0.1
	地方特例交付金等	33,129	1.8	33,084	1.8	27,167	1.5	6,072	0.3	12,074	0.7	0.4
	地方交付税	122,180	6.7	124,764	6.9	111,903	6.2	103,543	5.7	108,717	5.9	0.3
	国県支出金	155,151	8.5	208,838	11.5	202,593	11.2	227,370	12.4	249,169	13.6	1.2
	地方債	204,436	11.3	172,594	9.5	162,042	9.0	161,363	8.8	137,157	7.5	△ 1.3
	繰越金	55,316	3.0	54,364	3.0	55,641	3.1	51,991	2.8	50,273	2.7	△ 0.1
	その他	351,874	19.4	289,026	15.9	271,269	15.1	278,292	15.2	261,953	14.3	△ 0.9
	歳入合計	1,816,688	100.0	1,815,238	100.0	1,800,714	100.0	1,829,788	100.0	1,828,931	100.0	—
	全国	市町村税	17,231,954	34.0	17,667,049	35.0	18,160,960	36.8	19,472,842	39.3	19,546,461	39.3
歳入合計		50,650,037	100.0	50,478,606	100.0	49,361,930	100.0	49,499,476	100.0	50,213,527	100.0	—

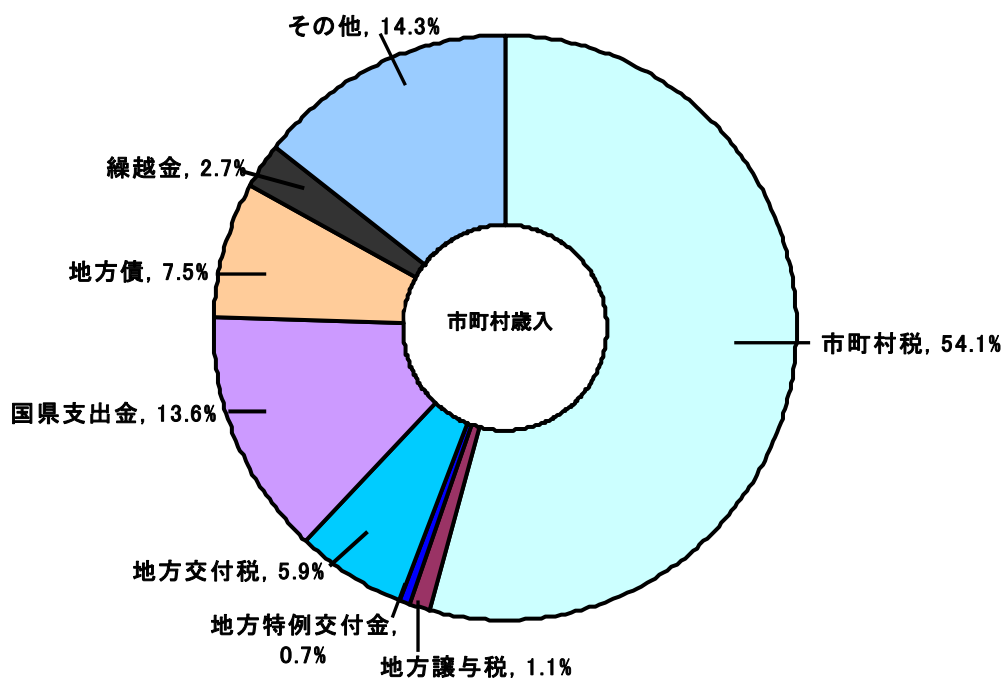
(注) 1 市町村税(全国)には、東京都が徴収した市町村税相当額は含まない。

2 構成割合の計は端数処理の関係で必ずしも一致しない。

3 全国の数値は「地方財政の状況(総務省)」より抜粋。

4 H19年度の地方特例交付金等については、特別交付金を含む。

1-1-2図 平成20年度市町村歳入の構成割合 (千葉県)



次に税収割合を市町村別にみると1-1-3、4表のとおりである。これによれば、市部が高く(市平均54.1%)、町村部が低く(町村平均34.9%)なっている。

また、税収割合の高い団体、低い団体を見てみると、地域的には東葛飾、葛南、千葉、印旛、君津地域等のうち、人口の多い地域や大企業、工場等の立地する地域に高い団体が多く、安房地域等に低い団体が多く見受けられ、団体間に著しい格差が生じている。

1-1-3表 税収割合の高い団体、低い団体

	19年度(%)				20年度(%)			
税収割合の高い団体	浦	安	市	72.1	佐	倉	市	66.6
	君	津	市	68.5	君	津	市	66.2
	袖	ヶ	市	67.3	袖	ヶ	市	65.7
	柏	浦	市	65.2	船	浦	市	65.3
	佐	倉	市	63.9	浦	橋	市	63.2
	市	原	市	63.3	柏	安	市	62.5
	市	川	市	62.9	市	川	市	62.0
	船	橋	市	61.7	市	原	市	60.9
	松	戸	市	60.4	市	志	野	59.5
	流	山	市	59.8	流	山	市	58.5
税収割合の低い団体	南	房	総	20.2	南	房	総	20.3
	鋸	南	市	20.8	鋸	南	市	21.9
	長	南	町	22.9	横	芝	光	23.1
	睦	沢	町	24.3	大	多	喜	26.6
	横	光	町	26.3	睦	沢	町	27.1
	旭	み	市	27.2	い	す	み	27.3
	い	喜	市	27.4	旭		市	27.9
	大山	武	市	27.7	鴨	川	市	29.4
	本	埜	市	27.9	九	九	里	29.4
			村	28.5	印	十	村	29.4
市計			54.6				54.1	
町村計			35.3				34.9	
県計			53.6				53.1	

1-1-4表 平成20年度税収入割合

(単位:千円, %)

市町村名	区分	平成20年度			前年度 割合 (D)	増減 C-D
		歳入総額 (A)	税収総額 (B)	B/A (C)		
1	千葉市	326,018,424	178,213,851	54.7	48.9	5.8
2	銚子市	22,391,030	8,576,913	38.3	37.0	1.3
3	市川市	126,438,334	78,360,858	62.0	62.9	△ 0.9
4	船橋市	146,874,276	95,872,170	65.3	61.7	3.6
5	館山市	16,123,530	6,300,008	39.1	40.7	△ 1.6
6	木更津市	34,523,535	17,621,932	51.0	52.7	△ 1.7
7	松戸市	125,276,890	69,447,577	55.4	60.4	△ 5.0
8	野田市	42,776,186	22,658,273	53.0	51.9	1.1
9	茂原市	26,419,601	14,428,830	54.6	58.6	△ 4.0
10	成田市	57,892,506	33,094,625	57.2	55.5	1.7
11	佐倉市	38,201,046	25,453,342	66.6	63.9	2.7
12	東金市	17,105,747	7,950,648	46.5	45.4	1.1
13	旭市	25,742,352	7,190,506	27.9	27.2	0.7
14	習志野市	44,554,663	26,485,360	59.4	57.6	1.8
15	柏市	102,952,702	64,368,890	62.5	65.2	△ 2.7
16	勝浦市	7,150,617	2,464,781	34.5	33.6	0.9
17	市原市	85,653,741	52,170,293	60.9	63.3	△ 2.4
18	流山市	38,740,129	22,672,314	58.5	59.8	△ 1.3
19	八千代市	48,385,610	27,425,953	56.7	58.0	△ 1.3
20	我孫子市	34,123,133	18,811,936	55.1	59.3	△ 4.2
21	鴨川市	15,262,535	4,481,706	29.4	33.4	△ 4.0
22	鎌ヶ谷市	24,916,802	13,409,080	53.8	49.3	4.5
23	君津市	29,966,508	19,846,233	66.2	68.5	△ 2.3
24	富津市	16,196,850	9,186,531	56.7	56.5	0.2
25	浦安市	61,415,870	38,836,545	63.2	72.1	△ 8.9
26	四街道市	23,762,834	11,318,005	47.6	47.1	0.5
27	袖ヶ浦市	21,091,389	13,849,920	65.7	67.3	△ 1.6
28	八街市	18,904,516	7,380,211	39.0	41.0	△ 2.0
29	印西市	22,497,631	12,975,245	57.7	57.4	0.3
30	白井市	18,378,398	9,035,255	49.2	54.4	△ 5.2
31	富里市	11,841,879	6,284,909	53.1	50.9	2.2
32	南房総市	20,778,653	4,220,124	20.3	20.2	0.1
33	匝瑳市	12,978,877	4,052,563	31.2	31.0	0.2
34	香取市	27,636,652	9,515,482	34.4	34.2	0.2
35	山武市	20,287,062	5,998,575	29.6	27.9	1.7
36	いすみ市	15,264,449	4,167,144	27.3	27.4	△ 0.1

(単位:千円, %)

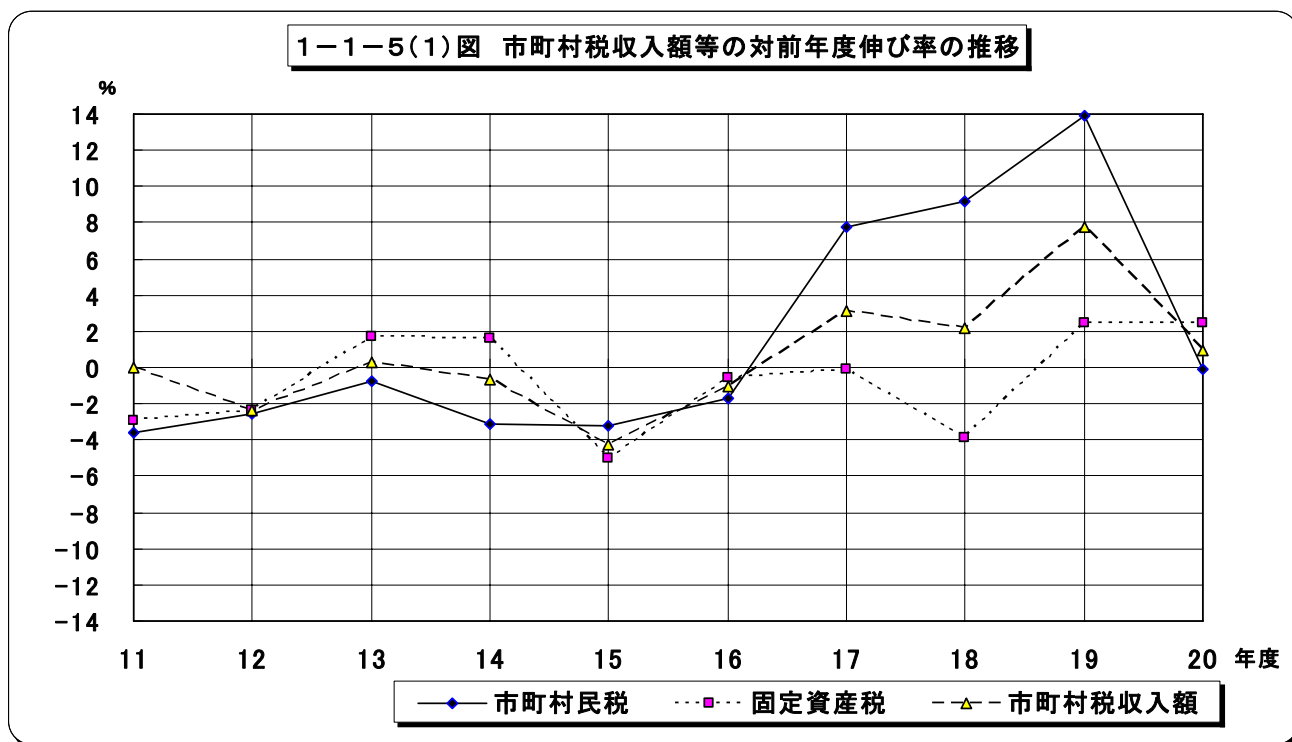
市町村名	区分	平成20年度			前年度 割合 (D)	増減 C-D
		歳入総額 (A)	税込総額 (B)	B/A (C)		
37	酒々井町	5,281,173	2,699,668	51.1	51.8	△ 0.7
38	印旛村	4,926,504	1,447,130	29.4	31.8	△ 2.4
39	本埜村	3,370,827	1,027,281	30.5	28.5	2.0
40	栄町	5,806,997	2,767,278	47.7	48.9	△ 1.2
41	神崎町	2,651,398	844,598	31.9	32.7	△ 0.8
42	多古町	5,678,063	2,143,105	37.7	39.6	△ 1.9
43	東庄町	4,608,774	1,487,892	32.3	33.5	△ 1.2
44	大網白里町	12,885,176	5,202,063	40.4	41.7	△ 1.3
45	九十九里町	5,519,063	1,620,824	29.4	31.4	△ 2.0
46	芝山町	4,655,863	2,275,964	48.9	43.5	5.4
47	横芝光町	11,096,788	2,567,858	23.1	26.3	△ 3.2
48	一宮町	3,775,996	1,375,074	36.4	39.7	△ 3.3
49	睦沢町	3,007,342	814,523	27.1	24.3	2.8
50	長生村	4,457,651	1,730,593	38.8	39.1	△ 0.3
51	白子町	3,933,838	1,411,409	35.9	37.6	△ 1.7
52	長柄町	3,199,379	1,309,001	40.9	41.7	△ 0.8
53	長南町	4,092,186	1,304,759	31.9	22.9	9.0
54	大多喜町	4,538,092	1,207,298	26.6	27.7	△ 1.1
55	御宿町	3,055,628	1,003,770	32.8	32.8	0.0
56	鋸南町	3,865,767	847,711	21.9	20.8	1.1
	市計	1,728,524,957	954,126,588	55.2	54.6	0.6
	町村計	100,406,505	35,087,799	34.9	35.3	△ 0.4
	県計	1,828,931,462	989,214,387	54.1	53.6	0.5

### (3) 税目別市町村税収入額の状況

税目別の収入額及び税込総額の前年度に対する伸び率は、1-1-5表及び1-1-5(1)～(3)図に示すとおりである。また、税込総額及び市町村民税と固定資産税の対前年度伸び率の推移は1-1-6表のとおりである。税込総額の伸び率は、この2つの税目の動向に大きく左右される。

#### ア 平成20年度の特徴

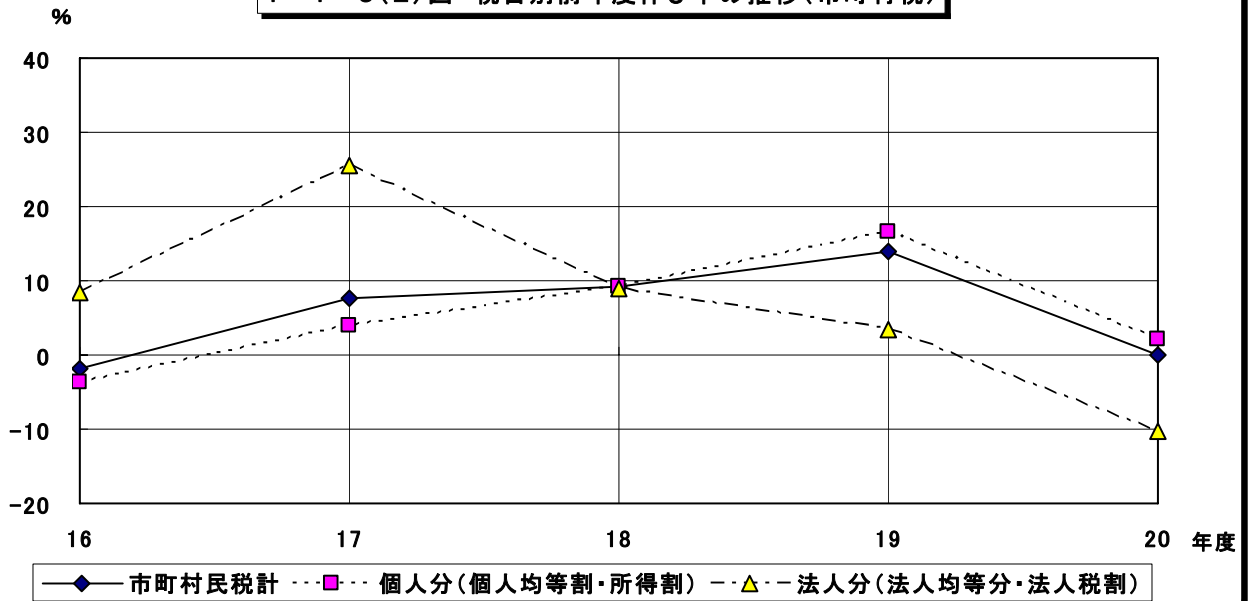
収入額の伸び率に関しては、市町村民税が前年度の13.9%を14%下回る-0.1%になり、税込全体(国民健康保険税を除く)の伸び率低下の要因となったが、固定資産税が2.5%の増で、収入額は前年度より92億円増(0.9%の増)の9,892億円となった。



#### (ア) 市町村民税

個人分(個人均等割及び所得割)については、定率減税の全廃及び所得税から個人住民税への税源移譲等の影響により約89億円の増収(2.2%増)となり、法人分(法人均等割及び法人税割)については約94億円の減収(10.3%減)。その結果、市町村民税全体では約4.5億円の減収(1.0%減)となった。

1-1-5(2) 図 税目別前年度伸び率の推移(市町村税)

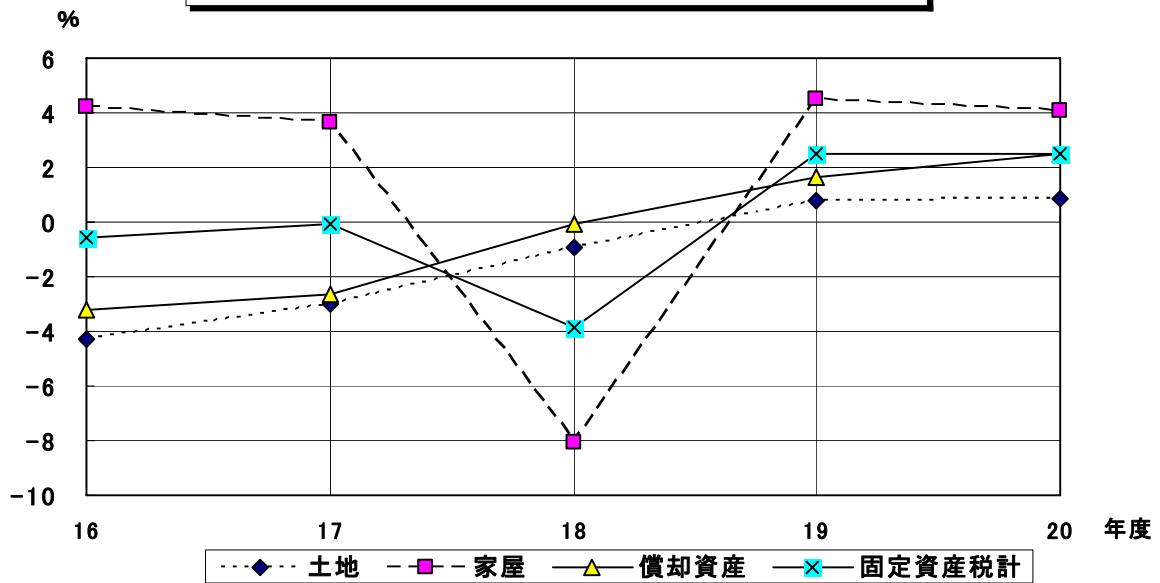


(イ) 固定資産税

土地については宅地化の進行等により約12億円の増収(0.9%の増)となり、家屋については新增築等により約66億円の増収(4.1%の増)となった。また、償却資産については約19億円の増収(2.5%増)となった。

その結果、交納付金も含めた固定資産税総額で約94億円の増収(2.5%の増)となった。

1-1-5(3) 図 税目別対前年度伸び率の推移(固定資産税)





1-1-5表 市町村税決算額の推移(県計)

税目	16年度決算額		17年度決算額		18年度決算額	
		対前年度 伸 率		対前年度 伸 率		対前年度 伸 率
一 普通税	796,157,231	△ 0.9	823,342,007	3.4	845,535,096	2.7
1 法定普通税	796,157,231	△ 0.9	823,342,007	3.4	845,535,096	2.7
(1) 市町村民税	366,910,337	△ 1.7	395,341,251	7.7	431,483,470	9.1
(ア) 個人均等割	6,876,106	16.6	7,575,861	10.2	8,475,339	11.9
(イ) 所得割	295,739,718	△ 4.0	307,046,798	3.8	335,038,720	9.1
(ウ) 法人均等割	14,982,508	1.3	15,346,583	2.4	15,383,759	0.2
(エ) 法人税割	49,312,005	11.0	65,372,009	32.6	72,585,652	11.0
(2) 固定資産税	385,608,984	△ 0.5	385,198,040	△ 0.1	370,297,807	△ 3.9
(ア) 純固定資産税	382,576,655	△ 0.6	382,152,509	△ 0.1	367,278,449	△ 3.9
① 土地	142,961,164	△ 4.3	138,701,187	△ 3.0	137,422,559	△ 0.9
② 家屋	162,344,868	4.2	168,210,018	3.6	154,655,165	△ 8.1
③ 償却資産	77,270,623	△ 3.2	75,241,304	△ 2.6	75,200,725	△ 0.1
(イ) 交納付金	3,032,329	15.1	3,045,531	0.4	3,019,358	△ 0.9
① 交付金	2,597,569		2,611,506	0.5	2,635,989	0.9
② 納付金	434,760		434,025	△ 0.2	383,369	△ 11.7
(3) 軽自動車税	4,765,183	4.9	5,005,998	5.1	5,261,048	5.1
(4) 市町村たばこ税	38,042,537	1.8	37,263,618	△ 2.0	38,010,648	2.0
(5) 鉱産税	64,656	△ 0.3	66,949	3.5	67,234	0.4
(6) 特別土地保有税	765,534	10.9	466,151	△ 39.1	414,889	△ 11.0
(ア) 保有分	646,396	8.4	442,017	△ 31.6	362,785	△ 17.9
(イ) 取得分	119,138	27.4	24,134	△ 79.7	52,104	115.9
(ウ) 遊休土地分						
2 法定外普通税						
二 目的税	66,546,837	△ 1.8	66,661,160	0.2	63,975,232	△ 4.0
1 法定目的税	66,546,837	△ 1.8	66,661,160	0.2	63,975,232	△ 4.0
(1) 入湯税	214,509	4.1	256,733	19.7	324,122	26.2
(2) 事業所税	9,053,455	△ 3.4	9,208,779	1.7	9,267,315	0.6
(3) 都市計画税	57,278,873	△ 1.5	57,195,648	△ 0.1	54,383,795	△ 4.9
(ア) 土地	31,543,296	△ 5.5	30,557,160	△ 3.1	29,927,138	△ 2.1
(イ) 家屋	25,735,577	3.8	26,638,488	3.5	24,456,657	△ 8.2
(4) 水利地益税						
(5) 共同施設税						
(6) 宅地開発税						
2 法定外目的税						
三 旧法による税						
合計(一～三)	862,704,068	△ 1.0	890,003,167	3.2	909,510,328	2.2
国民健康保険税	85,316,556	4.1	87,008,825	2.0	91,472,047	5.1
国民健康保険料	94,426,268	3.5	98,098,750	3.9	98,196,800	0.1
国民健康保険税・料合計	179,742,824	3.8	185,107,575	3.0	189,668,847	2.5

(単位:千円, %)

19年度決算額		20年度決算額		区分 税目
	対前年度 伸 率		対前年度 伸 率	
914,516,535	8.2	922,249,045	0.8	一 普通税
914,516,535	8.2	922,249,045	0.8	1 法定普通税
491,358,106	13.9	490,908,877	△ 0.1	(1) 市町村民税
8,645,801	2.0	8,929,976	3.3	(ア) 個人均等割
391,723,322	16.9	400,352,748	2.2	(イ) 所得割
15,796,201	2.7	15,819,608	0.1	(ウ) 法人均等割
75,192,782	3.6	65,806,545	△ 12.5	(工) 法人税割
379,448,549	2.5	388,819,012	2.5	(2) 固定資産税
376,536,113	2.5	386,265,851	2.6	(ア) 純固定資産税
138,543,080	0.8	139,735,242	0.9	① 土地
161,565,205	4.5	168,187,227	4.1	② 家屋
76,427,828	1.6	78,343,382	2.5	③ 償却資産
2,912,436	△ 3.5	2,553,161	△ 12.3	(イ) 交納付金
2,536,476	△ 3.8	0	△ 100.0	① 交付金
375,960	△ 1.9	0	△ 100.0	② 納付金
5,548,858	5.5	5,781,874	4.2	(3) 軽自動車税
37,978,298	△ 0.1	36,481,308	△ 3.9	(4) 市町村たばこ税
67,172	△ 0.1	66,106	△ 1.6	(5) 鉱産税
115,552	△ 72.1	191,868	66.0	(6) 特別土地保有税
90,200	△ 75.1	163,064	80.8	(ア) 保有分
25,352	△ 51.3	28,804	13.6	(イ) 取得分
		0		(ウ) 遊休土地分
		0		2 法定外普通税
65,458,368	2.3	66,965,009	2.3	二 目的税
65,458,368	2.3	66,965,009	2.3	1 法定目的税
360,431	11.2	355,104	△ 1.5	(1) 入湯税
9,519,202	2.7	9,799,862	2.9	(2) 事業所税
55,578,735	2.2	56,810,043	2.2	(3) 都市計画税
30,055,396	0.4	30,144,535	0.3	(ア) 土地
25,523,339	4.4	26,665,508	4.5	(イ) 家屋
		0		(4) 水利地益税
		0		(5) 共同施設税
		0		(6) 宅地開発税
		0		2 法定外目的税
		333		三 旧法による税
979,974,903	7.7	989,214,387	0.9	合 計(一～三)
92,459,888	1.1	80,524,371	△ 12.9	国民健康保険税
99,800,231	1.6	83,132,125	△ 16.7	国民健康保険料
192,260,119	1.4	163,656,496	△ 14.9	国民健康保険税・料合計

1-1-6表 市町村税収入額等(県計)の対前年度伸び率の推移

年度	市町村民税		固定資産税		市町村税収入額	
	(千円)	対前年度 伸長率 (%)	(千円)	対前年度 伸長率 (%)	(千円)	対前年度 伸長率 (%)
平成20年度	490,908,877	△ 0.1	388,819,012	2.5	989,214,387	0.9
平成19年度	491,358,106	13.9	379,448,549	2.5	979,974,903	7.7
平成18年度	431,483,470	9.1	370,297,807	△ 3.9	909,510,328	2.2
平成17年度	395,341,251	7.7	385,198,040	△ 0.1	890,003,167	3.2
平成16年度	366,910,337	△ 1.7	385,608,984	△ 0.5	862,704,068	△ 1.0
平成15年度	373,325,435	△ 3.2	387,695,013	△ 5.0	871,421,182	△ 4.3
平成14年度	385,606,810	△ 3.1	408,064,078	1.6	910,607,627	△ 0.6
平成13年度	397,893,864	△ 0.7	401,534,212	1.7	916,556,157	0.3
平成12年度	400,838,991	△ 2.6	394,738,430	△ 2.3	914,139,260	△ 2.4
平成11年度	411,501,431	△ 3.6	404,215,835	2.9	936,327,436	0.0
平成10年度	426,945,407	△ 9.1	392,871,569	2.8	936,608,157	△ 3.4
平成9年度	469,919,706	5.7	381,995,792	0.2	969,843,477	3.2
平成8年度	444,701,405	△ 0.1	381,249,239	4.3	939,905,350	1.8
平成7年度	444,996,885	4.2	365,495,009	6.3	923,394,578	4.7
平成6年度	427,050,335	△ 12.5	343,994,418	8.1	881,930,831	△ 3.8
平成5年度	488,171,385	△ 3.2	318,148,312	7.3	916,393,216	1.2
平成4年度	504,307,052	3.6	296,450,626	10.9	905,317,287	6.2
平成3年度	486,751,251	6.5	267,260,499	9.8	852,412,028	7.8
平成2年度	457,046,951	8.0	243,410,872	5.4	790,413,597	7.0
平成元年度	423,050,573	12.3	230,914,220	8.4	738,974,480	7.2
昭和63年度	376,729,834	11.2	213,069,562	5.1	689,651,582	8.5
昭和62年度	338,904,567	14.7	202,765,554	6.2	635,545,364	9.9
昭和61年度	295,557,068	7.8	190,983,468	9.5	578,230,873	8.6

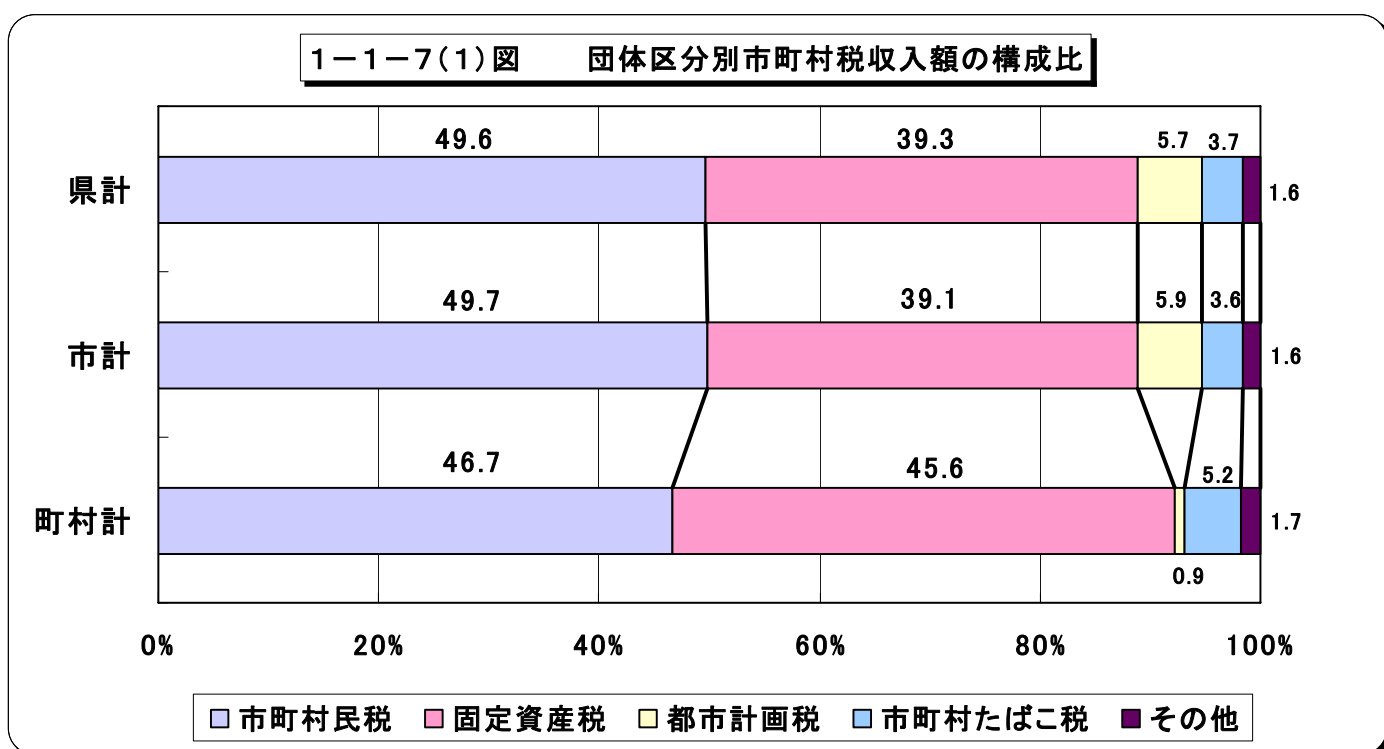
年度	市町村民税		固定資産税		市町村税収入額	
	(千円)	対前年度 伸長率 (%)	(千円)	対前年度 伸長率 (%)	(千円)	対前年度 伸長率 (%)
昭和60年度	274,099,330	12.3	174,347,649	8.8	532,460,473	10.2
昭和59年度	244,070,878	7.0	160,179,763	7.8	483,104,793	7.2
昭和58年度	228,010,027	9.9	148,531,819	10.7	450,662,831	9.5
昭和57年度	207,399,735	10.3	134,178,967	11.1	411,431,326	9.8
昭和56年度	187,952,286	14.6	120,814,498	6.4	374,825,679	11.1
昭和55年度	163,988,072	20.5	113,559,732	9.2	337,484,073	16.6
昭和54年度	136,141,073	19.2	103,982,950	13.4	289,337,175	14.5
昭和53年度	114,190,835	19.3	91,686,752	11.6	252,717,534	13.9
昭和52年度	95,696,645	16.9	82,139,158	13.6	221,921,223	17.1
昭和51年度	81,845,124	22.5	72,274,237	17.5	189,545,352	19.5
昭和50年度	66,823,675	△ 4.3	61,527,880	23.3	158,585,090	6.3
昭和49年度	69,856,363	44.8	49,891,498	19.7	149,231,671	37.0
昭和48年度	48,229,549	36.3	41,697,737	30.0	108,896,189	34.0
昭和47年度	35,375,713	37.2	32,086,184	25.3	81,289,961	28.1
昭和46年度	25,790,995	33.9	25,606,525	29.2	63,467,309	34.0
昭和45年度	19,267,870	35.5	19,819,583	21.3	47,369,140	20.7
昭和44年度	14,216,130	21.5	16,337,792	28.2	39,254,187	24.5
昭和43年度	11,698,727	23.6	12,745,753	22.6	31,533,006	21.8
昭和42年度	9,463,097	28.2	10,396,769	19.3	25,899,054	24.6
昭和41年度	7,379,078	9.9	8,714,194	12.6	20,784,981	12.6
昭和40年度	6,714,814	24.4	7,737,166	13.8	18,460,609	17.6
昭和39年度	5,396,924	24.5	6,797,681	25.3	15,701,607	23.9
昭和38年度	4,336,101	15.6	5,424,076	15.0	12,674,539	15.9

## イ 税目別構成割合

### (ア) 平成20年度決算における構成割合

平成20年度の県内市町村税収入額の税目別構成割合は、1-1-7(1)図のとおりである。これによると、市町村民税が49.6%と最も高く、次いで固定資産税の39.3%、都市計画税の5.7%、市町村たばこ税3.7%の順となっている。市町村税の基幹税目は市町村民税と固定資産税であり、この2つの税で税込総額の88.9%を占めている。

また、税目別構成割合を市と町村で比較すると、市町村民税は市(49.7%)が町村(46.7%)よりも高い比率を示しているが、固定資産税は町村(45.6%)が市(39.1%)よりも高い比率を示している。



### (イ) 税目別構成割合の推移

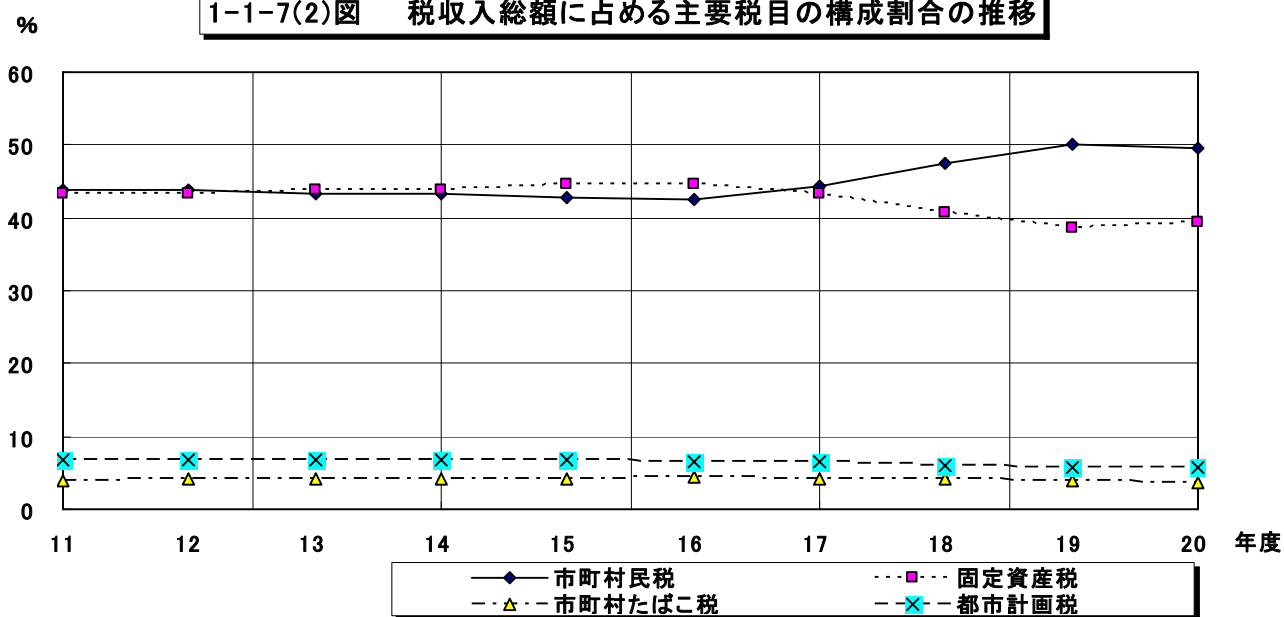
税目別構成割合の推移については、1-1-7表及び1-1-7(2)図のとおりである。市町村民税の構成割合は、平成2年度以降相対的に低下傾向にあり、17年度から19年度にかけては上昇したが、20年度は再度低下し、前年比で0.5ポイント減の49.6%となった。

一方、固定資産税の構成割合は9年度から16年度までは相対的に上昇傾向にあったが、17年度より低下傾向を示し、19年度は前年度比で2.0ポイント減の38.7%であったが、20年度は前年度比で0.6ポイント増の39.3%となった。

1-1-7表 税収入総額に占める税目別構成割合の推移

区分	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
市町村民税	43.9	43.8	43.4	42.3	42.8	42.5	44.4	47.4	50.1	49.6
個人	37.4	36.6	36.2	36.1	36.0	35.1	35.4	37.8	40.9	41.4
法人	6.5	7.2	7.2	6.2	6.8	7.5	9.1	9.7	9.3	8.3
固定資産税	43.2	43.2	43.8	44.8	44.5	44.7	43.3	40.7	38.7	39.3
純固定資産税	42.9	42.9	43.5	44.5	44.2	44.3	42.9	40.4	38.4	39.0
土地	16.9	17.4	17.3	16.9	17.1	16.6	15.6	15.1	14.1	14.1
家屋	17.4	16.7	17.6	18.5	17.9	18.8	18.9	17.0	16.5	17.0
償却資産	8.6	8.7	8.7	9.1	9.2	9.0	8.5	8.3	7.8	7.9
交付金	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3
軽自動車税	0.4	6.7	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
市町村たばこ税	4.0	4.1	4.1	4.0	4.3	4.4	4.2	4.2	3.9	3.7
特別土地保有税	0.5	1.2	0.4	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0
事業所税	1.1	0.5	1.1	1.2	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
都市計画税	6.8	0.4	6.7	6.8	6.7	6.6	6.4	6.0	5.7	5.7

1-1-7(2)図 税収入総額に占める主要税目の構成割合の推移



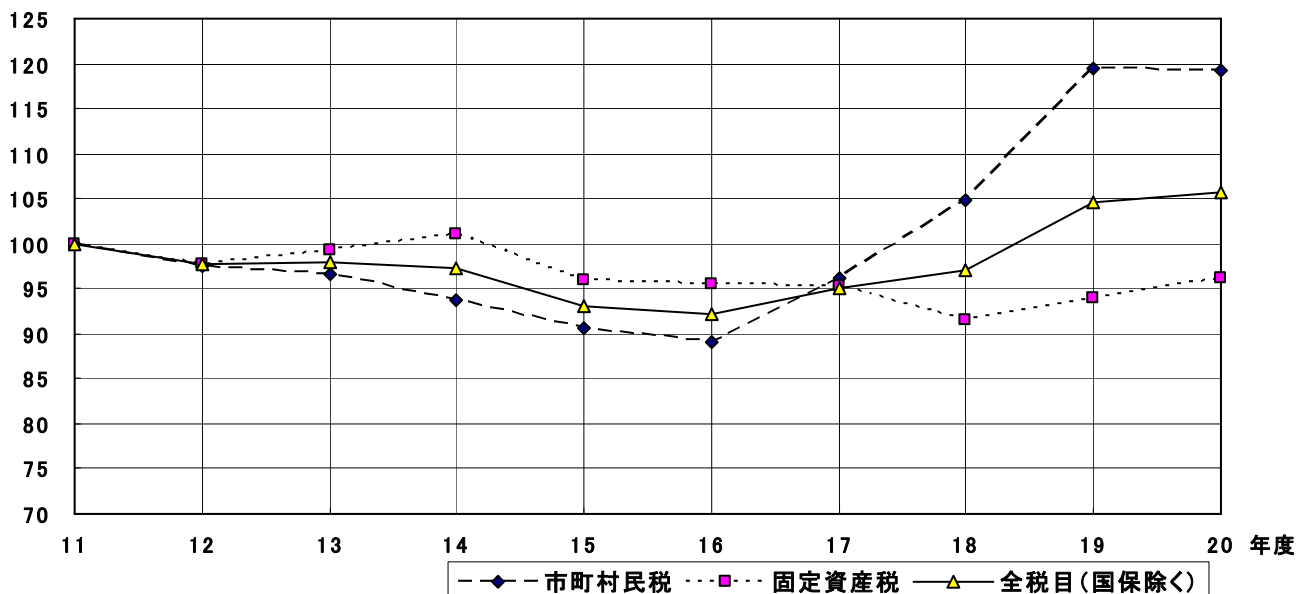
## ウ 税目別伸長状

税目別伸び率を平成11年度における市町村税収入額を100とした指数で表すと、1-1-8(1)図のとおりである。これによると、20年度は市町村民税及び全税目(国保を除く)においては11年度の指数を上回っているが、固定資産税においては下回っている。

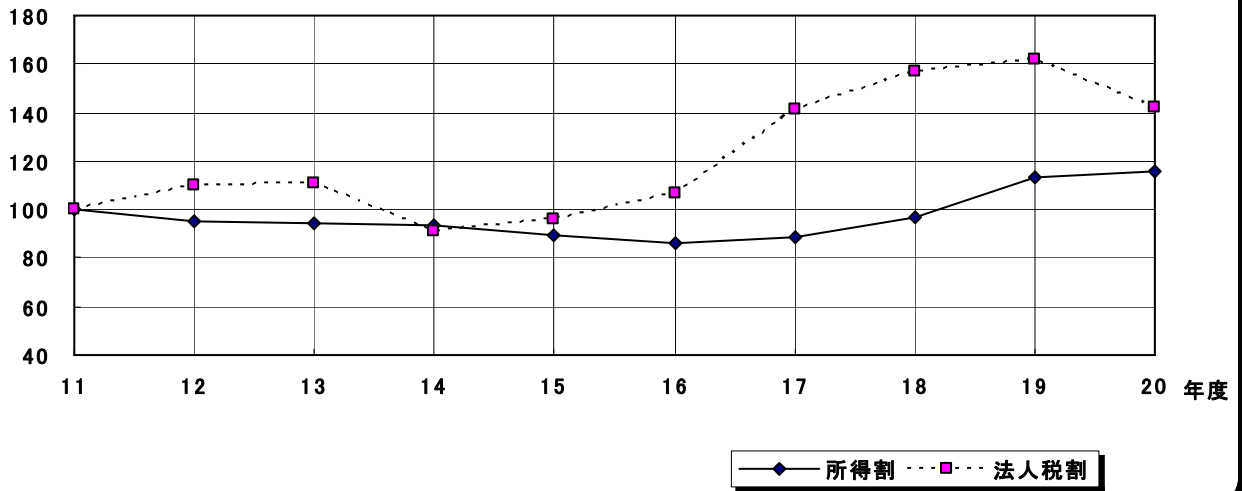
市町村民税、固定資産税の内訳は、1-1-8(2)、(3)図のとおりである。市町村民税では景気変動の影響を受けやすい法人税割の変動が著しく、11年度の恒久的な減税により法人税率が引き下げられた影響で近年の企業収益の改善を受けて上昇傾向となっていたが、20年度は前年比でマイナス0.1ポイントとなった。所得割については、11年度から16年度までは恒久的な減税と長引く景気低迷による所得減少の影響により低下していたが、17年度からは上昇に転じ、18年度には定率減税の1/2廃止、19年度には定率減税の全廃及び所得税から個人住民税への税源移譲があり、上昇傾向が見られる。

また、固定資産税については、土地は13年度から地価の下落や負担調整措置の影響等により低下傾向となっていたが、20年度は0.7ポイント増加した。一方、家屋は12年度、15年度及び18年度の評価替え年度は在来分家屋の経年減価の影響等によりマイナスとなっていたが、基本的には上り基調で推移している。償却資産については、景気低迷による設備投資の削減、法人のリストラクチャリング等により低下傾向が続いていたが、19年度以降は上昇している。

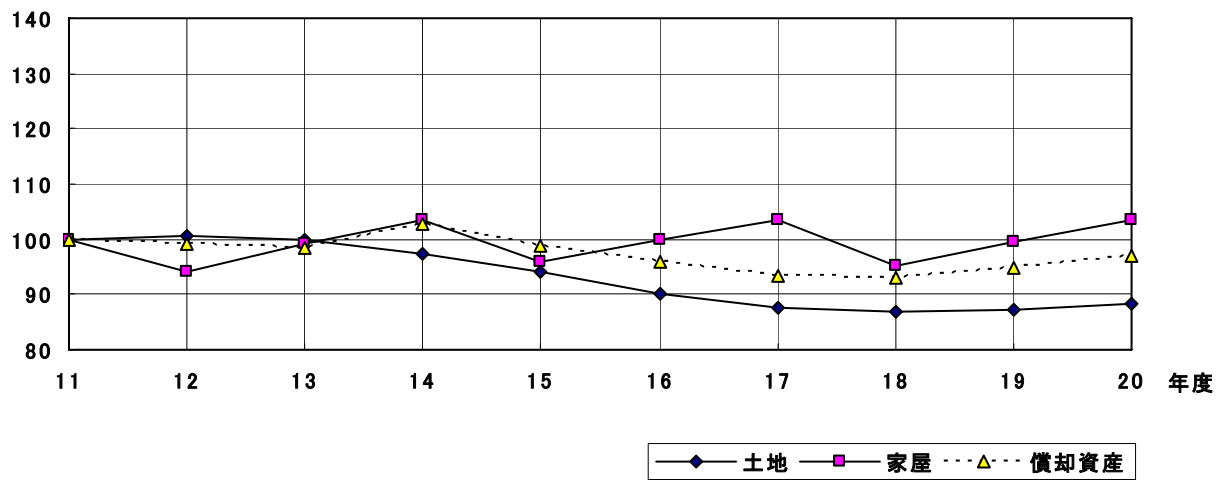
1-1-8(1) 図 基幹税目及び税収総額の伸び率(平成11年度を100とした場合)



1-1-8図(2) 市町村民税の伸び率(平成11年度を100とした場合)



1-1-8(3)図 固定資産の伸び率(平成11年度を100とした場合の数値)





(4) 税源拡充の状況

ア 超過課税の状況

平成20年度は24市が法人市町村民税について超過課税を実施している。内訳は、法人均等割4市、法人税割24市となっている。

超過課税における増収額及び近年の推移は、1-1-9表及び1-1-9図のとおりで、平成20年度は総額で78億8千百万円となっており、前年度と比較して12億8千8百万円減少している(-14%)。

イ 法定外税の状況

法定外普通税については、昭和45年度から平成11年度まで君津市、富津市において「山砂利採取税」を課税していたが、平成12年度以降においては県内で法定外普通税を課税している団体はない。

また、平成12年4月に創設された法定外目的税についても、これまで県内で課税している団体はない。

1-1-9表 法人市町村民税の超過課税による増収額

(単位:百万円, %)

年度	超過課税による増収額			法人市町村民税 の収入額 B	A/B
	法人均等割	法人税割	計 A		
14	147	4,732	4,879	56,788	8.6
15	158	4,859	5,017	59,240	8.5
16	166	5,439	5,605	64,295	8.7
17	179	8,021	8,200	80,719	10.2
18	171	9,086	9,257	87,969	10.5
19	175	8,994	9,169	90,989	10.1
20	172	7,709	7,881	81,626	9.7

1-1-9表 法人市町村民税の超過課税による増収額の推移

